


緊急ERCP(内視鏡的逆行性胆道・膵管造影)検査を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明:胆道(胆管・胆のう)や膵臓に疾患(結石・腫瘍・炎症など)が疑われ、診断・治療目的に行います。		終了基準:検査後、偶発症がなければ終了となります。	
	ERCP前(/ /)	ERCP後(/ /)	ERCP後1日目(/ /)
検査 治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査を行います ●治療前に、右手から点滴を行います ●排尿を済ませ検査着に着替えて頂きます ●車椅子(ストレッチャー)にて検査室までご案内します ●内視鏡室にて肩に筋肉注射を行います ●処置後ストレッチャーにて病室に戻ります 		<ul style="list-style-type: none"> ●朝6時～7時頃採血に伺います ●採血結果により、午前中に腹部CT検査を行います 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●持参されたお薬がありましたらお知らせ下さい(入院時のみ) ●点滴が3本あります ●抗菌薬の点滴を検査直前と検査後に2～3回行います 	<ul style="list-style-type: none"> ●痛みがある時は痛み止めを使用します ●熱がある時は解熱剤を使用することがあります ●嘔気・嘔吐がみられる時は、吐き気止めを使用します ●持参されたお薬は、医師の指示があれば服用して頂きます 	<ul style="list-style-type: none"> ●抗菌薬の点滴を8時間もしくは12時間毎に行います ●持参されたお薬は医師の指示があれば内服して下さい
安静度 リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ●本日は入浴出来ません 	<ul style="list-style-type: none"> ●検査終了後より医師の指示があるまで床上安静となります ●検査終了後2時間後に採血を行います ●指示があるまではベッド上排泄となります *採血結果により、安静度変更の指示があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内歩行ができます
全身管理		<ul style="list-style-type: none"> ●検査直後に膵炎予防のため、必要に応じて坐薬を挿入します ●検査前・帰室直後・処置終了後1時間後・2時間後・5時間後 検温に伺います ●帰室後、心電図モニターを装着します ●喉の痛み・腹痛・背部痛・嘔気・嘔吐など不快な症状があればお知らせ下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝6時・10時頃検温に伺います ●心電図モニターを外します 
食事 栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ●終日絶食です ●水分はとれません 	<ul style="list-style-type: none"> ●検査終了後2時間後の採血の結果で水分(水・お茶)を摂ることができます 	
説明 指導 教育	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内の案内をします(入院時のみ) ●医師より説明をします ●薬剤師から説明をします(入院時のみ) ●栄養士から説明をします(入院時のみ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●時計・眼鏡・義歯・マニキュア・ネイル・ヘアピン・コンタクトレンズ・指輪・化粧・湿布などはお取り下さい ●検査後医師より、内視鏡室にて結果説明あります 	